

改正

平成 9 年 3 月 31 日規則第 12 号
平成 11 年 3 月 26 日規則第 7 号
平成 12 年 3 月 31 日規則第 100 号
平成 15 年 3 月 31 日規則第 36 号
平成 17 年 7 月 29 日規則第 78 号
平成 19 年 3 月 20 日規則第 2 号
平成 23 年 3 月 31 日規則第 29 号
平成 26 年 3 月 25 日規則第 13 号
平成 31 年 3 月 19 日規則第 7 号
令和 7 年 3 月 25 日規則第 35 号

さぬきこどもの国規則をここに公布する。

さぬきこどもの国規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、さぬきこどもの国条例（平成 7 年香川県条例第 1 号）第 3 条、第 4 条第 6 項及び第 10 条の規定に基づき、さぬきこどもの国（以下「こどもの国」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用時間)

第 2 条 こどもの国を利用することができる時間は、午前 9 時から午後 5 時（7 月 21 日から 8 月 31 日までの間にあっては、午後 6 時）までとする。

2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、こどもの国を利用することができる時間を変更することができる。

(利用することができない日)

第 3 条 こどもの国を利用することができない日は、次のとおりとする。

(1) 1 月 2 日から 4 月 28 日まで、5 月 6 日から 7 月 19 日まで及び 9 月 1 日から 12 月 28 日までの間の月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

(2) 12 月 29 日から翌年の 1 月 1 日までの日

- 2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、こどもの国を利用することができない日を変更し、又はこどもの国を利用することができない日を設定することができる。

(利用の許可を要する施設)

第4条 こどもの国のうちさぬきこどもの国条例第3条（同条例第4条第7項後段において読み替えて適用する場合を含む。）の許可を受けなければならない施設は、こども劇場及び研修室とする。

(利用の許可)

第5条 さぬきこどもの国条例第3条前段の規定による利用の許可（以下「利用許可」という。）を受けようとする者は、こども劇場・研修室利用許可申請書（第1号様式）を知事に提出しなければならない。

- 2 前項のこども劇場・研修室利用許可申請書は、利用しようとする日の3月前の日以後に提出しなければならない。ただし、知事が特に必要があると認める場合は、この限りでない。

- 3 知事は、利用許可を受けようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用許可をしないことができる。

- (1) こどもの国の風紀若しくは秩序を乱し、又は公益を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) こどもの国の施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) こどもの国の利用により暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団を利するおそれがあると認められるとき。
- (4) その他こどもの国の管理上支障があると認められるとき。

- 4 利用許可には、こどもの国の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

(利用の許可の変更)

第6条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、さぬきこどもの国条例第3条後段の規定による変更の許可（以下「変更許可」という。）を受けようとするときは、こども劇場・研修室利用許可変更申請書（第2号様式）を知事に提出しなければならない。

- 2 前条第3項及び第4項の規定は、変更許可について準用する。

(使用料)

第7条 香川県使用料、手数料条例（昭和27年香川県条例第2号）別表第1 第1表 使用料の部
2 公の施設の使用料さぬきこどもの国の項に規定する規則で定める使用料は、別表第1のとおりとする。

(利用許可の取消し等)

第8条 知事は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用許可若しくは変更許可を取り消し、又はこどもの国の利用の停止を命ずることができる。

- (1) この規則の規定に違反し、又は知事の指示に従わなかったとき。
- (2) 第5条第3項各号のいずれかに該当することとなったとき。
- (3) 偽りその他不正の手段により利用許可又は変更許可を受けたとき。
- (4) 第5条第4項（第6条第2項において準用する場合を含む。）の規定により付された許可の条件に違反したとき。

(こどもの国における行為の禁止等)

第9条 こどもの国においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、次条第1項の許可に係る行為については、この限りでない。

- (1) こどもの国の施設又は設備を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 竹木を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 土石の採取その他の土地の形状を変更すること。
- (4) はり紙、はり札その他の広告物を表示すること。

第10条 こどもの国において次に掲げる行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

- (1) 業としての物品の販売、写真の撮影その他の営業行為
- (2) 募金、署名運動その他これらに類する行為
- (3) その他こどもの国の管理上支障を及ぼすおそれのある行為で別に定めるもの

2 第5条第4項の規定は、前項の許可について準用する。

(利用の拒否)

第11条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、こどもの国を利用することを拒むことができる。

- (1) こどもの国の風紀若しくは秩序を乱し、又は公益を害するおそれがあると認められる者
- (2) 他人に迷惑を及ぼした者又は及ぼすおそれのある者
- (3) この規則の規定に違反し、又は知事の指示に従わなかった者
- (4) その他こどもの国の管理上支障があると認められる者

(書面のファクシミリ装置による提出)

第12条 この規則の規定により知事に提出すべき書面は、ファクシミリ装置を利用して送信するこ

とにより提出することができる。

2 前項の規定によりファクシミリ装置を利用して書面が提出されたときは、知事が受信した時に、当該書面が知事に提出されたものとみなす。

3 知事は、前項に規定する場合において、必要があると認めるときは、提出者に対し、送信に使用した書面を提出させることができる。

(指定管理者による管理の基準等)

第13条 さぬきこどもの国条例第4条第6項の規則で定める管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

(1) 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正にこどもの国の運営を行うこと。

(2) こどもの国の維持管理を適切に行うこと。

(3) 業務に関して取得した個人に関する情報を適切に取り扱うこと。

2 さぬきこどもの国条例第4条第6項の規則で定める業務は、こどもの国の維持管理及び利用の許可に関する業務、利用料金の収受に関する業務その他の運営に関する業務とする。

3 指定管理者が前項に規定する業務を行う場合における第5条第3項、第8条及び第11条の規定の適用については、これらの規定中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

4 こどもの国の管理を指定管理者に行わせることとした場合における第2条、第3条、第5条第1項及び第2項、第6条第1項、前条並びに第15条に規定する事項については、これらの規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を受けて定めるところによることとする。

(利用料金)

第14条 さぬきこどもの国条例別表に規定する規則で定める額は、別表第2のとおりとする。

(補則)

第15条 この規則に定めるもののほか、こどもの国の管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、平成7年4月29日から施行する。

2 香川県行政組織規則（昭和36年香川県規則第27号）の一部を次のように改正する。

第5条婦人児童課の項に次の1号を加える。

(9) さぬきこどもの国に関すること。

附 則（平成9年3月31日規則第12号）

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則（平成11年3月26日規則第7号）

- 1 この規則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 改正前の各規則に定める様式による用紙は、当分の間、使用することができる。

附 則（平成12年3月31日規則第100号）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月31日規則第36号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。（後略）

附 則（平成17年7月29日規則第78号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成19年3月20日規則第2号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年3月31日規則第29号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月25日規則第13号）

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月19日規則第7号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成31年10月1日から施行する。

附 則（令和7年3月25日規則第35号）

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

別表第1（第7条関係）

- 1 午後5時後の時間においてこども劇場又は研修室を使用する場合の使用料

種別	単位	使用料の額
こども劇場	夏期夕刻時間（7月21日から8月31日までの間の午後5時から午後6時までの時間をいう。以下同じ。）	4,060円
研修室	夏期夕刻時間	1,440円

- 2 研修室を分割して使用する場合の使用料

種別	単位	使用料の額
研修室1（研修室を2分割した場合の東側部分をいう。以下同じ。）	半日（午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までの時間をいう。以下同じ。）	3,190円
	夏期夕刻時間	800円
研修室2（研修室を2分割した場合の西側部分をいう。以下同じ。）	半日	2,560円
	夏期夕刻時間	640円

3 附属設備及び器具の使用料

種別	区分	単位	使用料の額
こども劇場	拡声装置	1式につき	
		半日当たり	2,770円
		夏期夕刻時間当たり	700円
	マイクロホン	1台につき	
		半日当たり	310円
		夏期夕刻時間当たり	80円
	ハイビジョン設備	1式につき	
		半日当たり	6,390円
		夏期夕刻時間当たり	1,600円
	調光装置	1式につき	
		半日当たり	5,010円
		夏期夕刻時間当たり	1,260円
	サスペンションスポットライト（8台又は12台）	1列につき	
		半日当たり	510円
		夏期夕刻時間当たり	130円
	エフェクトスポットライト（2台）	1式につき	
		半日当たり	740円
		夏期夕刻時間当たり	180円
	フルコンサートグランドピアノ	1台につき	

研修室	演台	半日当たり	3,940円
		夏期夕刻時間当たり	990円
		1 式につき	
		半日当たり	510円
	拡声装置	夏期夕刻時間当たり	130円
		1 式につき	
		半日当たり	1,800円
		夏期夕刻時間当たり	450円
	マイクロホン	1 台につき	
		半日当たり	200円
		夏期夕刻時間当たり	50円
	ビデオプロジェクター	1 式につき	
		半日当たり	2,650円
		夏期夕刻時間当たり	670円
サイクリ	一般	1 人につき 1 時間当たり	200円
ング自転	高等学校生徒	1 人につき 1 時間当たり	150円
車	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1 人につき 1 時間当たり	100円
マウンテ	一般	1 人につき 1 時間当たり	260円
ンバイク	高等学校生徒	1 人につき 1 時間当たり	200円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1 人につき 1 時間当たり	150円
変わり種	一般	1 人につき30分当たり	200円
自転車	高等学校生徒	1 人につき30分当たり	150円
	中学校生徒、小学校児童及び幼児	1 人につき30分当たり	100円

4 冷暖房使用料

種別	単位	使用料の額	
		冷房	暖房
こども劇場	半日	4,680円	4,680円
	夏期夕刻時間	1,170円	
研修室	半日	1,680円	1,680円

研修室 1	夏期夕刻時間	420円	920円
	半日	920円	
研修室 2	夏期夕刻時間	230円	760円
	半日	760円	
	夏期夕刻時間	190円	

別表第 2（第14条関係）

1 研修室を分割して利用する場合の利用料金

種別	単位	金額
研修室 1	1 時間当たり	800円
研修室 2	1 時間当たり	640円

2 附属設備及び器具の利用料金

種別	区分	単位	金額
こども劇場	拡声装置	1 式につき 1 時間当たり	700円
	マイクロホン	1 台につき 1 時間当たり	80円
	ハイビジョン設備	1 式につき 1 時間当たり	1,600円
	調光装置	1 式につき 1 時間当たり	1,260円
	サスペンションスポットライト (8 台又は12台)	1 列につき 1 時間当たり	130円
	エフェクトスポットライト(2 台)	1 式につき 1 時間当たり	180円
	フルコンサートグランドピアノ	1 台につき 1 時間当たり	990円
	演台	1 式につき 1 時間当たり	130円
研修室	拡声装置	1 式につき 1 時間当たり	450円
	マイクロホン	1 台につき 1 時間当たり	50円
	ビデオプロジェクター	1 式につき 1 時間当たり	670円
サイクリング 自転車		1 人につき 1 時間当たり	200円
マウンテンバ イク		1 人につき 1 時間当たり	260円
変わり種自転		1 人につき30分当たり	200円

車			
---	--	--	--

3 冷暖房使用料

種別	単位	金額
こども劇場	1 時間当たり	1,170円
研修室	1 時間当たり	420円
研修室 1	1 時間当たり	230円
研修室 2	1 時間当たり	190円

第1号様式（第5条関係）

こども劇場・研修室利用許可申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 住 所

氏 名

(法人にあっては、その
名称及び代表者の氏名)

電話番号 () -

こども劇場
研 修 室の利用の許可を受けたいので次のとおり申請します。

利用の目的	名 称				入 場 料 の 徴 収	有・無
	内 容					
利 用 日	年 月 日 ()	利用予定人員				
区 分	利 用 時 間	附 属 設 備 及 び 器 具			利 用 数	利 用 時 間
こども劇場		こども劇場	拡声装置			時から 時まで
研 修 室	時から 時まで		マイクロホン			時から 時まで
研 修 室 1	時から 時まで		ハイビジョン設備			時から 時まで
研 修 室 2	時から 時まで		調光装置			時から 時まで
冷 房	時から 時まで		サスペンションスポットライト (8台又は12台)			時から 時まで
暖 房	時から 時まで		エフェクトスポットライト (2台)			時から 時まで
利 用 責 任 者			フルコンサートグランドピアノ			時から 時まで
氏名		演台			時から 時まで	
連絡先	電話番号 () -	研修室	拡声装置			時から 時まで
			マイクロホン			時から 時まで
			ビデオプロジェクター			時から 時まで

第2号様式（第6条関係）

こども劇場・研修室利用許可変更申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 住 所
氏 名
〔法人にあっては、その
名称及び代表者の氏名〕
電話番号（ ） —

年 月 日付けで許可のあったこども劇場・研修室の利用について、次のとおり
変更したいので申請します。

	変 更 事 項	変 更 前	変 更 後
変 更 の 内 容			
変 更 の 理 由			
備 考			